

<九州地区>

～専業主婦の挑戦。農業大学の仲間と協力・切磋琢磨～

1 農業経営の概要

就農地	福岡県
氏名(年齢)	山崎 梨佳(38歳)
営農類型(規模)	施設野菜(いちご、10a)
農業経営開始時期	平成27年4月
労働力	2名(本人・父)



左から、農大仲間、本人、父親

2 就農までの経歴・就農のきっかけ

- ① 福岡県出身(実家は兼業果樹農家)。幼い頃から手伝いをして農業には親しんでいた。結婚し、農業から離れた生活を送っていたが、両親が離農するにあたり、農地をなんとか有効活用したいとの思いから農業経営を志す。
- ② しかし、ゼロからの出発であり、研修受入れ先農家探しや資金調達は全くできなかった。
- ③ 家族の理解もあり、県農業大学校研修課で1年間学ぶ。子供が幼いため、毎日の通学は大変だったが、楽しく学ぶことができた。ここで真剣に就農を志す仲間や研修受入れ先等に出会えたことが宝となる。

3 営農において工夫している点・資金を利用した効果など

- ① 栽培品種は福岡県のブランド品種『あまおう』
- ② JAのいちご部会に所属。講習会などへ参加するほか、先輩農家や資材メーカーのアドバイスを受けて技術を高める。
- ③ 農業大学の仲間でお互いに手伝うことで、効率的な作業を行っている。また、この交流により、県内他地域の取組みについても学んでいる。

4 今後の経営展開(抱負)

- ① まずは技術を磨き、平均的な反収・単価の確保を目指す。
- ② 行く行くは研修先であり、地域を代表するいちご生産者である師匠を超えることで恩返しをしたい。